

日本書紀から紐解く

「神話の源流」

みやぎ

基調講演

『日本書紀』と風土記編纂／お茶の水女子大学名誉教授 荻原 千鶴

『日本書紀』の仁徳天皇と磐之媛皇后／甲南大学教授 廣川 晶輝

『日本書紀』と日向／大阪大学大学院教授 市 大樹

パネルディスカッション

パネリスト 荻原 千鶴 廣川 晶輝 市 大樹

コーディネーター 宮崎県立看護大学教授 大館 真晴

令和2年 **11/3** (火・祝) 開場12時 開演13時 終演16時30分(予定)

大阪市立天王寺区民センター

定員200名
観覧無料
要事前申込

詳しくは裏面をご覧ください

WEBでの
動画配信
のご案内

本シンポジウムの録画映像を YouTubeチャンネル
「神話のふるさと宮崎」にて配信 11/20(金)~令和3年3/31(水)

● 配信する映像は、法律上認められた場合を除き、無断で複製・転用することはできません。

youtube 神話のふるさと宮崎

検索

主催：宮崎県

日本書紀から紐解く「神話の源流」みやざき

宮崎県は、『古事記』『日本書紀』に描かれた日本のはじまりの物語の舞台であり、県内各地に神話や伝承、それにちなんだゆかりの地が数多く残された「神話の源流」です。

今年は『日本書紀』が編さんされて1300年の記念の年であることから、日本書紀編さん1300年記念シンポジウムを開催し、日本書紀を紐解きながら宮崎県の魅力を全国に向けて発信します。



荻原 千鶴 お茶の水女子大学名誉教授

お茶の水女子大学大学院博士後期課程修了。同大学教授等を経て名誉教授。博士(人文科学)。主な著書に『日本古代の神話と文学』(塙書房)、『出雲国風土記』(講談社)、主な論文に「九州風土記と『出雲国風土記』」(『古事記年報』57)、「大伴旅人考」(『萬葉集研究』37)など。島根県奥出雲町の特別顧問も務める。



廣川 晶輝 甲南大学教授

北海道大学大学院文学研究科博士後期課程国文学専攻修了、博士(文学)。主な著書に『万葉歌人大伴家持—作品とその方法—』(北海道大学図書刊行会)、『南大阪の万葉学』(共著、大阪公立大学共同出版会)、『死してなお求める恋心—菟原娘子伝説をめぐる—』(新典社)、『山上憶良と大伴旅人の表現方法—和歌と漢文の一体化—』(和泉書院)など。



市 大樹 大阪大学大学院教授

大阪大学大学院文学研究科博士後期課程単位修得退学、博士(文学)。2001年より奈良国立文化財研究所研究員。2009年より大阪大学大学院文学研究科准教授(現在に至る)。主な著書に『飛鳥藤原木簡の研究』(塙書房)、『すべての道は平城京へ—古代の国家の(支配の道)—』(吉川弘文館)、『飛鳥の木簡—古代史の新たな解明—』(中央公論新社)など。



大館 真晴 宮崎県立看護大学教授

國學院大學大学院文学研究科日本文学専攻博士課程後期修了、博士(文学)。奈良県立万葉文化館研究協力員。主な著書に『日本書紀の作品論的研究—人物造形のあり方を中心に—』(國學院大學大学院研究叢書)、『日本書紀【歌】全注釈』(共著、笠間書院)、『日本書紀と古代天皇の謎』(共著、KADOKAWA)など。

●お申込み方法 …………… 入場無料、要事前申込(抽選/定員200名)

【必要事項】 郵便番号・住所・氏名・電話番号・参加人数(2名様まで)を明記し、下記いずれかの方法でお申込み下さい。

①インターネット 10/23(金)締め切り 右記URLにアクセスし、【必要事項】をご記入のうえお申込みください。 <http://www.sap-co.jp/>

②往復はがき 10/23(金)消印有効 往復はがきに、【必要事項】をご記入のうえお申込み下さい。

〒112-0012 東京都文京区大塚5-3-13ユニゾ小石川アーバンビル8F(株)SAP内
日本書紀編さん1300年記念シンポジウム事務局係

③ファックス 10/23(金)締め切り 右記番号に、【必要事項】をご記入のうえお申込み下さい。 F A X : 03-6902-9996

(注意事項とご案内)

○応募多数の場合は抽選となります。○お申込みはお1人さま1通限り有効です。インターネット、往復はがき、FAXとも重複してお申込みの場合、いずれか1通を有効とさせていただきます。○お申込時にいただいた個人情報は、本シンポジウムのご案内のみに使用いたします。○抽選の結果、ならびに当選された場合の入場券は10月29日(木)迄にお申込者全員にご案内いたします。



お申込みホームページ

大阪市天王寺区生玉寺町 7-57
地下鉄谷町線 四天王寺前夕陽ヶ丘駅下車
1号・2号出口から北へ100m

天王寺区民センター

大阪夕陽ヶ丘学園短期大学

第二号出口

▲谷町九丁目

谷町筋

六万休

第一号出口

地下鉄谷町線
四天王寺前夕陽ヶ丘駅

▼天王寺

【新型コロナウイルス感染防止のためのお願い】



ソーシャルディスタンスを確保し、
大声を発したり、真正面での会話はお控えください。



マスクを着用の上、ご来場ください。



入場時に検温させていただき、
37.5度以上の熱がある場合は入場をお断りさせていただきます。

【お問合せ】

日本書紀編さん1300年記念シンポジウム事務局(株)SAP内
TEL:03-6912-0945 (平日10時~18時)